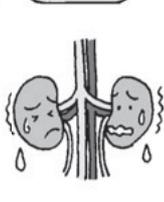


糖尿病の三大合併症

神経障害

網膜症

腎症



糖尿病は、初期ではほとんど症状がなく、健康診断や病院での血液検査で血糖値やHbA1c（1、2か月の血糖値を反映する数値）が高いことで発見されることが多い病気です。

では、なぜ自覚症状がないのに治療が必要なのでしょう。それは、血糖値が高い状態が続くと全身の血管にダメージを与え、合併症を引き起こ

すからです。

糖尿病の3大合併症

細い血管が傷ついて起こる糖尿病の3大合併症があります。

①**神経障害** 高血糖が続くことにより、神経に変性が始まります。足先のしびれは出現しやすい症状です。ほかに自律神経の障害による便秘、下痢、立ちくらみが出現することもあります。

治療は根気強く

また、大きな血管が傷つくと動脈硬化の原因になることもあります。動

糖尿病シリーズ③ 高血糖による合併症

内科 山田 ゆうひ

千秋病院 内分泌・代謝外来

おきたい

医療知識と健康生活習慣

②**網膜症** 高血糖により眼の網膜という部分の血管が障害されることで起こります。自覚症状が出るのは病気がかなり進行してからのことが多く、失明の原因にもなります。糖尿病の方は定期的な眼科での検査をおすすめします。

③**腎症** はじめはアルブミン尿や蛋白尿が出現し、徐々に腎機能が低下します。進行すると、人工透析が必要になることもあります。

脈硬化は、心筋梗塞、脳梗塞などを引き起こします。これらの合併症は糖尿病だけでなく、高血圧、脂質異常症、肥満、喫煙も原因となりますので、併せて改善できるとよいでしょう。糖尿病と診断された方は、ご自分の合併症の状態にも注目してください。

糖尿病は完治が困難で通院治療が長期間にわたることも多く、辛さ、わずらわしさを感じることもあるかもしれません。しかし、数年後、何十年後の合併症を予防するために根気強く治療を継続していきましょう。

病院探検KIDSツアー 医療の現場を楽しく学ぶ



集まってくれたみなさん



手術室でドキドキ体験



聴診器を使ってみよう



洗い残しチェック



CTで箱の中身当て

夏休み子ども企画として、小学生を対象に病院探検KIDSツアーを開

催し、12人が参加しました。

正しい手洗い体験や普段は見ることのできない手術室見学、聴診器を使用した診察体験、実際のレントゲン写真を使用した画像クイズなどを行いました。また、実際にCTを使用して、箱の中身を当てるクイズに挑戦しました。

手洗い体験では真剣に何度も洗っては、洗い残しがないかをチェックしていました。CT室では箱の中身がモニターに映ると、子どもたちから「わかったー!!」と歓声が上がりました。

外来運営会議一同

高校生一日医師体験 未来の医師を応援



8月6日・15日・21日に、千秋病院で高校生一日医師体験を開催しました。多くの学生が参加でき、昨年より開催日を増やし、3日間で9校

から23名の高校生が参加しました。「縫合体験」「バイタル」「医師懇談」を体験し、その後診察室や手術室などの院内見学をしました。



難しい! 縫合体験

縫合体験では、初めはうまくいかなくても繰り返し練習すると上手に縫えるようになります。お手本を見せる医師は簡単そうに行なうため「先生の技術の高さに驚いた」との声がありました。

聴診では初めて聞く心臓や呼吸の音にうれしそうな顔を見せてくれました。また、実際に働いている医師と話すことにより、将来の医師像がイメージできたようでした。

この体験を通して医師への憧れが強くなり、医学部へ絶対入学すると



バイタル体験で血圧測定

1年目職員が患者体験

患者さんの気持ちを知ることから

職員育成委員会は、1年目職員を対象に「患者体験」を毎年主催しています。この研修では、片麻痺の高齢者になりきり、一泊二日で病院に入ります。

参加者は擬似高齢者体験グッズを身につけ、車椅子の安全ベルトをして

夜勤で働いている職員の姿を見ることでも、参考になる部分やそうでない部分があることに気づき、改めて普段の自分の行動を見直す機会となりました。

職員育成委員



手足が動かしにくく、「安全ベルトが見えない」「ゴーグルが着けられない」など大変...

「安全ベルトが見えない」「ゴーグルが着けられない」など大変...

職員育成委員

沢田 美名